

補助犬ユーザーと車椅子・電動車椅子を安全に輸送するために ～ 2020 年に向けて～

航空関係者・空港関係者・公共交通機関職員対象 身体障害者補助犬受入れと車椅子・電動車椅子取扱いセミナー

障害者が、安全に・安心して車椅子・電動車椅子を預けられるように、また航空関係者は安全に安心してお預かり出来るように、車椅子利用者、車椅子業者、空港関係者・公共交通機関職員間の情報交換をして頂ける機会《障害者差別解消法&身体障害者補助犬受入れ&車椅子・電動車椅子取扱いセミナー》を、2016年10月20日に大阪国際空港（伊丹空港）で開催します。



羽田空港国際線ターミナルでの
介助犬モンストレーション

補助犬使用者には車椅子ユーザーも多く、「飛行機を利用する旅行には行きにくい」との発言を耳にすることがありますが、その理由を聞くと「車椅子のサイズや構造を事細かに説明しなくてはならないから」「バッテリーに関する説明が求められるから」等でした。このことは航空関係者にとって搭乗手続の必須事項が旅客にとっては多大な負担となることを示しています。

そこで空港に関連する職種方々と公共交通機関関係者と車椅子業者が互いの疑問を打ち明ける場となる障害者差別解消法&身体障害者補助犬受入れ&車椅子・電動車椅子取扱いセミナーを身体障害者補助犬学会が中心となり、大阪国際空港 CS 向上協議会・(公財)交通エコロジー・モビリティ財団と共催すれば、両者の疑問が一度に解決するのではないかと考えました。

障害者差別解消法&補助犬受入れ&車椅子取扱いセミナーのプログラム

日時：2016年10月20日（木）14:30～16:10

場所：大阪国際空港 屋上ラ・ソーラ 北ターミナル4階「星の間」

プログラム：14:30～15:00 車椅子メーカ各社による車椅子ミニセミナー

15:00～16:10 セミナー本編

- ・障害者差別解消法施行を踏まえて、交通事業者が求められること
- ・身体障害者補助犬法と補助犬受入れについて（介助犬のお仕事のデモンストレーション）
- ・車椅子の取扱いについて
- ・質疑応答

16:20～17:00 電動車椅子、手動車椅子の展示観



羽田空港国内線ターミナルでの
電動車椅子取扱いセミナーの様子

共催：日本身体障害者補助犬学会 大阪国際空港 CS 向上協議会
公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団

協力：社会福祉法人 日本介助犬協会、一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会、
一般社団法人 車椅子・シーティング協会、全日本空輸 株式会社、日本航空 株式会社（順不同）